

キャンパスマップ

MIE UNIVERSITY
http://www.mie-u.ac.jp



- ① 事務局・保健管理センター
- ② 教育学部
- ③ 学務部、留学生センター、教育学部附属教育実践総合センター
- ④ 共通教育校舎
- ⑤ 屋内運動場
- ⑥ 第一体育館
- ⑦ 契約室
- ⑧ 生物資源学部
- ⑨ 第一食堂
- ⑩ 附属図書館
- ⑪ 情報処理センター
- ⑫ 人文学部
- ⑬ 地域共同研究センター、遺伝子実験施設

- ⑭ 機器分析センター
- ⑮ 講堂(三翠ホール)
- ⑯ 看護婦宿舎
- ⑰ 国際女子学生寄宿舍
- ⑱ 実験水槽群
- ⑲ 医学部附属病院
- ⑳ 臨床研究棟
- ㉑ 医学部管理棟
- ㉒ 医学部
- ㉓ 第二食堂
- ㉔ 工学部
- ㉕ 環境保全センター
- ㉖ 第二体育館
- ㉗ 医学部看護学科棟
- ㉘ サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー
- ㉙ 三重大学翠明荘
- ㉚ 女子学生寮
- ㉛ 外国人留学生会館
- ㉜ 医学部臨床講義室
- ㉝ 三翠会館



伊勢湾

- ④ 第1食堂
1階: 生協第1食堂
2階: 業者
- ⑤ 翠陵会館
● 生協翠陵店
● 生協レストラン「バセオ」
● 生協事務所
● 生協住まいの韓旋
● 理髪所(業者)
- ⑥ 課外活動共用棟(生協ムニツ)
- ⑦ 第2食堂
生協第2購買書庫店
生協第2食堂

coop 三重大学生生活協同組合 〒514-8507
http://www.coop.mie-u.ac.jp 三重県津市上浜町1515

理事会室・事務局 Tel 059(231)1103 Fax 059(231)3852 大学内線2190
住まいの韓旋 Tel 059(236)1082 Fax 059(231)3852 大学内線2190
学生委員会 Tel 059(231)1103 Fax 059(231)3852

人文学部・教育学部・生物資源学部地区

翠陵店

Aカウンタ(書籍・CD・DPE) Tel 059(236)1081 Fax 059(232)1609 大学内線2194(Fax2193)
Bカウンタ(パソコン・印刷・通信) Tel 059(232)5007 Fax 059(232)1607
Cカウンタ(旅行・サービス) Tel 059(236)1080 Fax 059(232)1607 大学内線2193(Fax兼用)
文具・コンビニフロア Tel 059(232)5007 Fax 059(232)1607
第1食堂 Tel 059(231)1571 Fax 059(231)3852 大学内線2191
バセオ(翠陵レストラン) Tel 059(231)3854 Fax 059(231)3852 大学内線2190

医学部・附属病院・工学部地区

第2購買書庫店 Tel 059(232)9531 Fax 059(232)9510 大学内線2197(Fax兼用)
第2食堂 Tel 059(232)9508 Fax 059(232)9501 大学内線2196

交通案内

- 近鉄江戸橋駅から徒歩で約15分
- 津駅前バスのりば「4番」から三重交通/バス白塚駅行、棉本行、豊里ネオポリス行、三重病院行、太陽の街行、一身田行、三行行で「大学前」下車
- 津駅からタクシーで約10分



こんなときにはAED!!

●意識がない ●息・せき・体の動きがない ●8歳以上、25kg以上

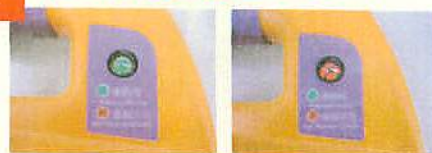
① 蓋を開けると、電源ON!



「電極を患者に
セットして下さい。」

重要

使う前にはここをチェック!



② 電極シールを体に貼って下さい。



左右どちらでもOK。



電極シールを貼ると、
自動的に心電図の解析を開始します。
あとは器械(AED)の音声の指示に従って下さい。

「患者に触れないで下さい。
心電図の解析中です。」

電気ショックが必要な心電図の場合

「除細動適用です。
充電中です。」

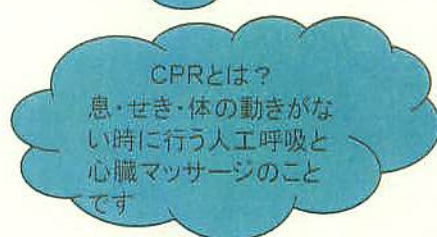
電気ショックが不要な心電図の場合

「脈拍をチェックして下さい。
脈拍がないときはCPRを行って下さい。」

③ 放電ボタンを押して下さい。



「放電します。
患者から離れて、
点滅ボタンを押して下さい。」



息、せき、体の動きがあり、自力で呼吸している場合は、身体を横向きにして救急隊員の到着を待ちます。

(電極シールは着けたままにして下さい。)



日本光電工業株式会社

東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560

AED専用フリーダイヤル: 0120-701-699 URL: <http://www.nihonkohden.co.jp/>

NIHON KOHDEN

あなたの行動で救える命があります

心肺蘇生法の手順

1 肩をたいて意識の確認



2 助けを呼ぶ

1. 意識の確認

『大丈夫ですか』など、3回呼びかける
肩（鎖骨のあたり）を叩き、痛み刺激を行う

2. 救急車、AEDの依頼

大きな声で応援を呼び、周りの人に『119番をお願いします』
『AEDを持ってきて下さい』と依頼する

3 呼吸の確認

あごを上げ、口元に頬を寄せ、
呼吸の確認をします。



3. 気道確保、呼吸の確認

頭部後屈—あご先挙上を行い気道確保を行う
傷病者の口と鼻に耳を近づけ、呼吸の確認を行う

<呼吸の確認>

- ①胸部の上下運動を『見る』
- ②呼吸があるのか音で『聞く』
- ③頬で息を『感じる』

4. 2回の人工呼吸、循環のサインの確認

気道確保を行い、鼻をつまんでゆっくりと（2秒かけて）
息を吹き込む。

<循環のサインの確認>

- ①傷病者の口と鼻に耳を近づけ、『呼吸』と『咳』の確認
- ②からだを見て、『体動があるか』を確認



4 呼吸がなければ、 2回の人工呼吸

5 肩・胸・体の動きを確認し、 15回の心臓マッサージ



5. 心臓マッサージ、人工呼吸

- ①服を脱がせ、乳頭と乳頭の間に手を置く
- ②1分間に100回のリズムで15回心臓マッサージを行う
（3. 5～5cmの深さで圧迫）
- ③気道を確保し、ゆっくりと2回人工呼吸を行う（1回に2秒）
- ④15回の心臓マッサージと2回の人工呼吸を4セット行う
- ⑤循環のサインの再評価



6 AEDで電気ショック

6. AEDが到着しだい、AEDを使用

- ①ふたを開ける（電源を入れる）
- ②電極を貼る（右の鎖骨の下と左の脇腹）
- ③電気ショックが必要な場合は、放電ボタンを押す